

## 2022 年度第 4 回東京理科大学大学質保証推進委員会議事抄録

日 時：2022 年 12 月 14 日（水）13：28～14：35

出席者：倉渕委員長、前田委員、飯田委員（Zoom）、岸本委員（Zoom）、神田委員

（前回議事抄録確認）

委員長及び事務局から、2022 年度第 2 回及び第 3 回の大学質保証推進委員会（以下、「本委員会」という。）の議事抄録について内容の確認があり、原案どおり承認した。

[審議事項]

### 1. 2021 年度自己点検・評価報告書（全学版）に基づく改善事項の改善活動の中間報告について

委員長から資料 1 に基づき、全学的な観点で自己点検・評価及び改善活動を行う各部局における 2021 年度自己点検・評価報告書（全学版）に基づく改善事項に対する 2022 年 9 月末までの取り組み状況の中間報告を受けて、各改善活動の進捗状況の確認と、改善完了の報告があった事項（3 件）に関する改善内容を精査し本委員会の「所見」を付したいことについて説明があり、審議の結果、意見・検討結果を踏まえ、一部「所見」の文言追加を行うことで承認した。

### 2. 卒業生及び進路先企業等へのアンケート結果を踏まえた改善事項の検証について

委員長から資料 2 に基づき、標記のアンケート結果に基づく改善事項の報告があったことを受けて、内部質保証の観点から当該改善事項の適切性等を検証したいことについて説明があり、審議の結果、本委員会からの意見を付してフィードバックすることで承認した。

### 3. 2023 年度以降の自己点検・評価及び改善活動、報告書の作成について

委員長から資料 3 に基づき、2018 年 12 月に現在の内部質保証体制を構築して以降、当年度の自己点検・評価活動及び前年度の改善活動を並行して実施し、それぞれ報告書にまとめているが、今般、当手続きについて本委員会において検証を行った結果、各活動の実効性・有効性を担保しつつ、合理化することで各部局の負担を軽減したいことの説明があった。

具体的には、2023 年度からは、各年度において、自己点検・評価報告書または改善活動に係る報告書のいずれかの報告書を作成することとしたいことについて説明があり、審議の結果、以下の意見・検討結果を踏まえ、一部修正することで承認した。

なお、今後、本委員会委員長から、学長宛に報告、及び 3 月に開催予定の自己点検・評価委員会宛に報告し、2023 年度の自己点検・評価の基本方針に反映することの補足説明があった。

[報告事項]

1. 経営系専門職大学院認証評価結果における検討課題を受けた課題解決計画のプレゼンテーションの実施について

委員長及び事務局から、公益財団法人大学基準協会の専門職大学院認証評価委員会において、事前に本学大学院経営学研究科技術経営専攻で作成し本委員会において審議・承認した「改善報告書」を基づき、課題解決計画のプレゼンテーションが滞りなく実施されたことの報告があった。

以 上